

マーク・ロスコ (Mark Rothko 1903–1970)

「時間が止まった感覚」

・境界線の消失(色の中に包まれる感覚)

「色の中にいる」状態へと意識がシフトし、日常の時間の流れがピタリと止まる

・呼吸するような色彩の動き

光の加減や見る人の心境によって、奥に沈み込んだり明るく浮かび上がったりして見え

・知性ではなく感情に訴える力

「悲劇、恍惚、運命など、人間の根源的な感情を体験させる装置」として構想



〈No.15 : 1949年制作〉



〈No.61 : 1953年制作〉



〈青い雲 : 1956年制作〉



〈白いストライプ : 1958年制作〉



〈No.207 : 1961年制作〉



〈無題 : 1968年制作〉



〈無題 : 1969年制作〉

ジャクソン・ポロック

(1912/01/28～1956/08/11)



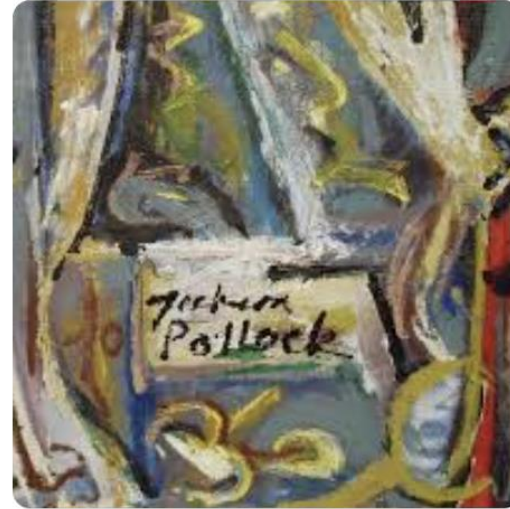
Number 17A (1948)

ar.wikipedia.org



Mural (1943)

www.shutterstock.com



Number 1A, 1948

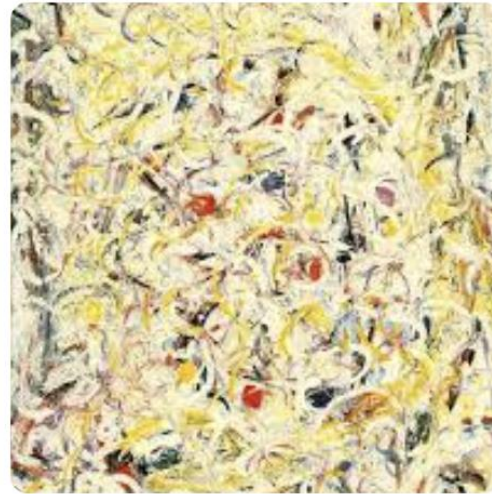
www.in.gr



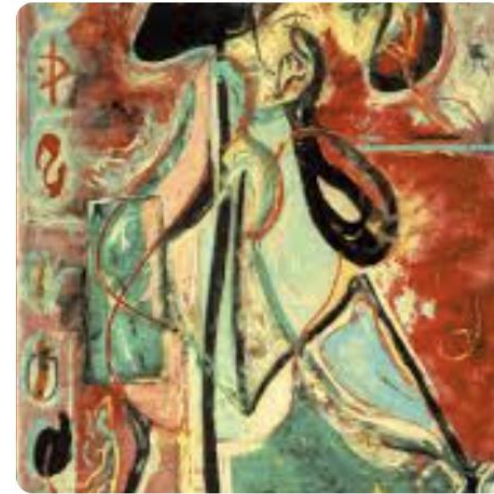
Mural on Indian Red Ground
(1950)



イースターとトーテム (1953)



Sostanza luminosa



Mondfrau (1942)



La loba (1943)